

後援会だより

M I Y A Z A K I M U N I C I P A L U N I V E R S I T Y

ご挨拶



宮崎公立大学後援会
会長
濱田さおり

満開の桜が咲き誇る中、今年も214名（編入学生4名を含む）の新入生が宮崎公立大学（MMU）の仲間入りを果たしました。いよいよ新たな元号とともに、新たな時代のスタートです。

皆さま、初めまして。今年度、宮崎公立大学後援会の会長を仰せつかりました濱田さおりと申します。微力ながら、精一杯その任を務めさせていただきたいと存じます。何とぞ、皆様のお力添えを賜りたくお願い申し上げます。

さて、後援会の主な活動に、学生たちの夢を叶えるサポートがございます。

その中の一つ保護者説明会で、「保護者向け就職ガイダンス」が開催されました。

昨今の就職活動の進め方、スケジュール、家族の支援のあり方などを、外部のキャリアサポーターとMMU 4年生が、わかりやすく説明してくれたのです。採用試験のエントリーにAIをすでに導入する企業もあるようで、私自身、驚くべきことが多く、大変勉強になりました。

2030年、労働人口の49%がAIやロボットに代替可能との推計も出ていますと聞きますが、早くも就職活動でAIと対峙する学生もいるようです。AI時代、「知識の修得、研究」とともに、「人間力、考える力やコミュニケーション力」を、大学生活の中で大いに磨いてほしいと思っています。

学生が自ら夢に向かって努力することはもちろんですが、大学側とともに我々保護者も関わっていく必要があると思います。学生、大学側、保護者、この連携が必要な時代です。

夏休み、ぜひ、後援会のサポートを知っているかどうか、ご家庭で話題にしてください。そして、活用していただきたいのです。私たち保護者、後援会で、学生たちの夢を全力で応援して参りましょう。

後援会活動に対する、ご理解とご賛同を心よりお願い申し上げます。

平成
31年度

総会開催

平成31年4月2日（火）入学式終了後、本学講堂において、平成31年度後援会総会が開催されました。

今年も新会員約200名の方々の出席のもと、新入学生も同席し、後援会の概要説明を行い、平成30年度決算、平成31年度事業計画・予算、新役員の選出等についてご審議いただき、原案どおり承認されました。（会計報告については、3頁をご覧ください）

また、濱田会長（昨年度副会長）ほか、平成31年度の役員11名も選出されました。



平成31(令和元)年度
宮崎公立大学後援会役員

役職名	氏名	学生学年
会長	濱田さおり	3
副会長	明石 宏一	4
//	小川 智子	4
//	黒木 玉美	3
理事	櫛間 泰代	4
//	本田 直美	3
//	仲衛 美紀	2
//	徳満 明	1
//	倉地菜穂美	1
//	山野 美和	1
監事	新坂 雅代	2
//	渡辺 公美	2



総会



今年は、このメンバーで後援会を盛り立てていきます。
どうぞよろしくお願いたします！

ご挨拶



「入口」と「出口」に目が向きがちですが…

公立大学法人宮崎公立大学 理事長 二見 俊一

保護者や学生のみなさんにとって、大学の「入口」とは入学であり、「出口」とは卒業です。では、大学にとっては…。実は、「入口」では、募集人員は確保できたか？「出口」では、就職状況はどうであったか？これが外からの評価を受ける大きな要素です。

まず「入口」について。本年度は募集人員200名に対し、1,002名の志願者があり、210名に学長から入学が許可されました。志願者1,000名超えは10年ぶりとのこと。次に「出口」について。この春の平成30年度卒業生の就職率は98.9%（平成29年度卒業生：98.8%、平成28年度卒業生：98.8%）でした。因みに、6月5日発行の「週刊東洋経済臨時増刊 本場に強い大学2019」の記事からは、本学が「2016、17、18年の3年間実就職率が文・人文系の公立大学の中でランキング1位」ということが読み取れます。

もちろん、これら「入口」「出口」のデータは喜ばしい限りです。しかし、4年間は長く、重い期間です。祝日を授業日に振り替えてまでの確実な授業実施、高校や高校生への大学案内や広報、また各企業等の就職情報の収集や学生のみなさんへの情報提供、就職相談、就職試験対策等、データには現れないきめ細かなしかも地道な取組を教職員一丸となって進めています。

お預かりした学生のみなさんが「本学で学んでよかった」と自信をもって卒業を迎えられるよう、教育課程の工夫はもちろんのこと、大学運営にも鋭意努めて参ります。

後援会の皆様には、今後ともご支援いただきますようお願い申し上げます。



公立大の勢いを大切に

宮崎公立大学 学長 有馬 晋作

年号も「令和」に変わり新しい時代になりましたが、私にとって本年4月は、任期4年のちょうど折り返し地点となります。最初の入学式挨拶で、公立大生は実社会に出てからの「伸びしろ」があると企業で評判だと申し上げました。昨年度も就職率は高く、この「伸びしろ」すなわち「高い成長力」に裏打ちされたものと自負しております。

「伸びしろ」を担保する本学の教育内容は、他大学に比べても充実しており、3専攻方式もすっかり定着しました。また若い教員も増え、新しい風も起きております。さらに18歳人口の減少が叫ばれる中、今年度入学生の入学試験では、志願者が10年ぶりに千人を超えました。

このような勢いがある中で、公立大生は日々しっかり学び、留学等で海外に行く学生も年々増え、大変充実した大学生活を送っております。この勢いを大切に、今後とも本学発展のために努力する所存ですので、引き続き後援会の皆様方のご協力をお願いし、私の御挨拶とさせていただきます。



架け橋となる学友会

学友会会長
川子 涼子 (3年生)

今年10代目を迎えた学友会は、ただただ皆さんの喜ぶ顔が見たく、行事の企画・運営を33名一丸となって取り組んでいます。

毎年行われる行事はもちろん、今年は昨年要望で挙げられた「秋季スポーツデー」を3年ぶりに復活させます。学友会は学生と大学の架け橋となる役割です。できるだけ学生1人1人の声を聴き、要望に応えられるように学生総会で審議し、より良い学校づくりを目指しています。

また、課外活動団体とも連携をしている学友会は、少しでも力になれるように今年初の試みとして、学友会費を何らかの形で還元しサポートできればと考えています。

学友会会長として、各行事で皆さんを楽しませるのはもちろんですが、まずは学友会員が笑顔で楽しく活動できるように支えるのが私の役目です。そして、少しでも宮崎公立大学のお力になれるように務めさせていただきます。



学友会主催の行事

1月

学生総会

4月



新入生歓迎会

5月



スポーツデー

12月



クリスマス
コンサート

学友会の
1年

7月



七夕コンサート

11月

秋季スポーツデー
今年は3年ぶりに復活！

学生総会

7月

会計報告

1. 一般会計

歳入

項目	H30年度予算額	収入済額	増減額	備考	H31年度予算額
前年度繰越金	3,639,665	3,639,665	0		5,177,502
会費	10,000,000	9,650,000	△ 350,000	50,000(1年生)×190名、50,000(2年生)×1名、50,000(1年生分割者)×1名、50,000(3年生)×1名、合計193名	10,000,000
同窓会負担金	60,000	90,779	30,779	電気料等の負担金	20,000
寄附金	0	0	0		0
雑入	109,135	284,644	175,509	預金利息・自販機手数料(4台分)	119,018
合計	13,808,800	13,665,088	△ 143,712		15,316,520

(単位：円)

会費未納者が増加し、会費徴収が厳しくなっておりますが、できる限りの納入をお願いしています。目標は200名です。



歳出

項目	H30年度予算額	支出済額	不用額	備考	H31年度予算額
事務費	1,673,000	1,594,361	78,639		1,845,000
嘱託給	1,155,000	1,143,850	11,150	事務局嘱託員給与ほか	1,325,000
需用費	518,000	450,511	67,489	消耗品、通信費、手数料ほか	520,000
事業費	9,700,000	6,393,225	3,306,775		10,030,000
会議費	50,000	40,000	10,000	総会、理事会開催費	50,000
役員手当費	100,000	54,000	46,000	役員手当	100,000
学生活動費補助	5,750,000	4,223,697	1,526,303		5,980,000
学生福利厚生費	200,000	122,992	77,008	貸出し用具購入費等	30,000
クラブ活動助成費	4,100,000	2,976,258	1,123,742	29クラブ、学友会への運営費補助	4,500,000
大学祭助成費	1,050,000	792,260	257,740	10/27～28 凌雲祭補助、テントリース代	1,050,000
新歓会助成費	100,000	97,643	2,357	4/5 新入生歓迎会補助	100,000
スポーツデイ助成費	300,000	234,544	65,456	5/26 スポーツデイ補助	300,000
就職活動費	3,300,000	1,706,431	1,593,569		3,400,000
検定料補助費	2,000,000	889,805	1,110,195	各資格取得助成	2,000,000
就職活動支援費	1,300,000	816,626	483,374	公務員講座・教職模試助成、適職診断テスト助成、パスツアー助成費ほか	1,400,000
卒業行事活動費	100,000	90,000	10,000		100,000
卒業記念品費	300,000	264,297	35,703	卒業生への記念品代(名刺入れ)	300,000
保護者説明会費	100,000	14,800	85,200		100,000
慶弔費	20,000	0	20,000		20,000
寄附金事業費	0	0	0		0
予備費	1,915,800	0	1,915,800		2,921,520
繰出金	500,000	500,000	0	特別行事準備費	500,000
合計	13,808,800	8,487,586	5,321,214		15,316,520

歳入－歳出＝5,177,502(繰越金)

嘱託員の勤務時間の変更に伴い、増額いたします。

クラブ活動に伴う、大会参加補助金等の基準を見直し、用具等の追加助成も行います。

今年は、11/2～11/3の開催。詳しくは、4ページをご覧ください。

今年も4/5に開催(学友会主催)され、約200名の参加。

今年も6/1に開催(学友会主催)され、約300名の参加。

検定受験に伴う補助金を増額いたします。

就職活動の助成ほか、大学指定の履歴書と封筒を無料配布しています。

入会のご案内

後援会では、入学手続き時に入会をお願いしております。皆様の会費が唯一の財源となっておりますので、まだ未加入者の方は本趣旨をご理解いただき、是非加入していただきますようお願いいたします。1年以内の分割納入も可能ですので、ご相談ください。

なお、会費未納者は、各種補助金・助成金の対象とはなりません。

2. 特別行事準備費 特別会計

歳入

項目	H30年度予算額	収入済額	増減額	備考	H31年度予算額
前年度繰越金	2,549,343	2,549,343	0		3,049,365
繰入金	500,000	500,000	0	一般会計より繰入れ	500,000
雑入	17	22	5	預金利息	15
合計	3,049,360	3,049,365	5		3,549,380

(単位：円)

歳出

項目	H30年度予算額	支出済額	不用額	備考	H31年度予算額
予備費	3,049,360	0	3,049,360		3,549,380
合計	3,049,360	0	3,049,360		3,549,380

(単位：円)

歳入－歳出＝3,049,365(繰越金)

『みんなの家』のご紹介

大学構内の“ポツンと一軒家”…。これは、凌雲祭等での作業棟として平成18年に後援会が建設し、大学へ寄附をした建物です。名称「みんなの家」は、当時の学生の公募によって決定され、この13年間、いろいろな歴史が刻まれてきました。



今年も、どんな創作活動がくり広げられるのか？見守っていききたいと思います。

11/2 日

『保護者説明会』のご案内

昨年の「保護者説明会」「保護者のための就職ガイダンス」は、凌雲祭と同日開催となり、約110名の方々に参加されました。今年も後援会の共催として下記のとおり開催されます。

たくさんの方々のご参加、お待ちしております。

期日：令和元年11月2日(土)

場所：宮崎公立大学

※詳しくは、大学からの案内文書をご覧ください。

【お問い合わせ】

宮崎公立大学 企画総務課 ☎0985-20-2000

凌雲祭 2019

11/2 (土) 11/3 (日)

「UNION ~繋ぐ心 結ぶ絆」

第27回凌雲祭実行委員長 平山 隼大 (2年生)



今年で凌雲祭は27回目となり、新元号となって記念すべき初めての開催となります。そのため、昨年にはない新たな試みの年にしたいと考えています。今年、ゲストなどを呼ばせて頂き、より活気溢れる凌雲祭にしていきます。

毎年、地域の皆様によって支えられているこの凌雲祭ですが、今年のテーマ「UNION ~繋ぐ心 結ぶ絆」にもあるように、地域の方々並びにご来場頂いた皆様と良い思い出が残せるように、学生一同と皆様が良い関係性を築き上げていきたいと思っています。皆様のご来場を心よりお待ちしております。

どうぞよろしくお願いたします。



実行委員長	平山 隼大
副実行委員長	池田 雄太
会計	井上 澄陽
〃	松井 快
屋内局長	石口 樹
屋外局長	松元 拓海
出店局長	東 優輝
広報局長	曾川 香鈴
前中後夜祭局長	川崎 将人
ステージイベント局長	鎌田 将暉
装飾局長	横山 華明
環境局長	神代 愛海

活躍する部活動紹介

男子バレーボール部

部長 西 匠太郎 (3年生)

私たち男子バレーボール部は、現在プレーヤー17名、マネージャー5名の計22名で仲良く週2日で活動しています。経験者はもちろんのこと、未経験の部員も多いため練習の雰囲気は和やかですが、「やるときはやる」をモットーにしています。

また、少ない練習量にも関わらず、毎年春季と秋季の「宮崎県リーグ」と「九州リーグ」の計4回開催される大会への参加は欠かしていません。上位も目指しますが、何より楽しむことを大事にしています。

今後とも応援よろしくお願いたします。



選挙啓発部「ライツ」

部長 本谷 涼太 (2年生)

私たちは、宮崎市選挙管理委員会の方々と一緒に、選挙が行われる際に商業施設や学内での啓発物資の配布や、メディアへの出演等を通じて選挙の啓発活動を行なっています。

その他にも、出前講座の開催や研修会に参加するなど積極的に活動しています。これらの活動が認められ、昨年度、公益財団法人明るい選挙推進協会から「優良活動賞」の表彰を受けました。また、宮崎市明るい選挙推進協議会から常任委員として委嘱を受け、選挙意識の向上を目指して活動していくことになりました。これからもさらに選挙や投票の大切さを多くの人に知ってもらえるよう頑張っていきます。



硬式野球部

「宮崎県大学野球リーグ(春季大会)」
 (九州地区大学野球選手権大会宮崎地区予選)
 第2位(県内5大学) 6勝3敗
 優秀選手賞 長田稜平(3年生)



公立大史上初の2位！
 今年こそ、打倒産経大で九州大会出場を狙います！！

ダンス部 Deepaction

7/14「ダンスえねこっちゃんやざき」
 連続出場！！
 みごと「えねこっちゃん大賞」受賞



総勢42名で、公立大魂を披露しました～☆
 大賞受賞で、これからもさらにパワーアップしていきます！

吹奏楽部

「宮崎県吹奏楽コンクール」出場！！
 「銀賞」受賞



昨年に引き続き、今年も出場しました。結果は銀賞でしたが、1番良い演奏をホールに響かせることが出来たかなと思います(^^)

九州インカレ(福岡)の試合結果!!

サッカー部	宮崎公立大学	0 - 2	熊本大学
バスケットボール部	(男子) 宮崎公立大学	48 - 107	長崎大学
	(女子) 宮崎公立大学	23 - 66	佐賀大学
バドミントン部	(男子) 宮崎公立大学	2 - 3	久留米工業大学
	(女子) 宮崎公立大学	0 - 5	福岡女学院大学

編集後記

新元号「令和」になって早4ヶ月がたちました。「令和」は、何事も進化が加速する…とも言われています。そんな新時代を担う学生たちには、天意のまま生き、何事にも挑戦し前進することを期待しています。そして私自身も和やかな気持ちで前進していきたいです。今年も会報ができがありました。何かございましたら遠慮なくお問合せ下さい。(事務局：日野晶子)

〒880-8520 宮崎市船塚1丁目1-2
 発行者：宮崎公立大学後援会 ☎0985-20-4844